

加速しよう、未来を。



2026年3月23日

関係者各位

株式会社ベリサーブ

## 新卒社員研修に生成AI教育を導入、即戦力のAI人材を育成 ～2026年4月入社の新卒社員約100名に、生成AIの活用・開発・品質保証の研修実施～

ソフトウェアの品質向上支援サービスを提供する株式会社ベリサーブ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：新堀 義之、以下 ベリサーブ）は、新卒社員研修において生成AIをテーマとした独自の教育プログラムを、2026年4月より本格導入します。ベリサーブでは生成AIを業務の前提となる技術として位置付けており、新卒社員を対象に生成AIの「活用」「開発」「品質保証」を一体で学べる研修を実施することで、即戦力として活躍できるAI人材の育成を目指します。

ベリサーブのAI活用の取り組み 新卒社員向けAI教育

<https://www.veriserve.co.jp/ai/newgraduate-training.html>

### ■背景

生成AIはソフトウェア開発や業務効率化の現場で急速に普及しています。一方で、利便性の裏に潜むリスクや品質面での課題も顕在化しています。そのため、「AIをどう使うか」だけではなく、「AIをどのように制御していくか」という視点が求められています。

政府が策定する「AI事業者ガイドライン」にも、2026年3月末には「人間の判断を必須とする仕組みの構築」が盛り込まれる予定であり（※1）、今後ますます人間とAIの協調が重要になってきます。

このような状況の中でベリサーブは、業務にAIを活用するだけではなく、AIのリスクを正しく認識し、必要な対策を実行できるエンジニアを育成していきます。これまで中途入社社員向けに、AIの基礎理論から、プロンプトエンジニアリングの実践、業務適用演習、AIアプリ開発までを網羅した「生成AIファンダメンタル研修」を、入社時の導入研修として実施しています。

一方で、新卒社員研修においては、ビジネススキル、品質管理、テスト技術といった基礎教育を中心に行ってきました。このたび、こうした研修に加え、新卒社員向けの生成AI教育プログラムを導入することで、配属後すぐに生成AIを使いこなし、AIを適切に制御できる人材を育成します。

※1 「AI事業者ガイドラインの令和7年度更新内容（案）」（2026年2月16日）

[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/001055184.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/001055184.pdf)

### ■研修内容

4月から7月までの約4カ月間の新卒社員研修期間に、生成AIの「活用」「開発」「品質保証」を一体として学びます。研修カリキュラムは以下の四つのフェーズで構成されています。

#### 1. AIとの向き合い方

倫理や法令順守、また情報セキュリティや社内ガイドラインなどを踏まえ、生成AIを安全かつ適切に活用するための基本的な考え方を習得します。併せて、生成AIの特性を理解し、目的に応じて適切な指示を設計するためのプロンプトエンジニアリングの基礎も体系的に学び、実務で迷わず判断し行動できるスキルを身に付けます。

#### 2. Dify（※2）を用いた生成AIアプリケーション開発

生成AIアプリケーションの基本構造や設計の考え方を学んだ後、Difyを使用して生成AIアプリの開発に取り組みます。品質上の懸念点を考えるプロセスを重視し、品質を意識した開発を体験します。

3. QA4AI（生成AIアプリケーションの品質保証）演習  
開発した生成AIアプリケーションを用いてQA4AIの演習を行います。開発チームとQAチームの両方の立場を経験し、生成AI時代における開発や、QAの関係を実践的に理解します。
4. パネル展示  
チーム演習で作成した生成AIアプリケーションの開発内容や直面した課題、品質の考え方などを整理し、言語化して共有します。4カ月間の学びを可視化することで、新卒社員が自らの成長を振り返る機会としています。

※2 Dify：ローコードで生成AIアプリケーションを開発できるオープンソースのプラットフォーム。

#### ■今後の取り組み

新卒・中途を含めた入社者向けの生成AI教育を継続的に推進することで、配属後すぐに成果を出せる、高い品質意識を持ったAI人材育成を実現します。

今後もベリサーブでは、「人×技術×AI」による力で新たな価値創造を推進し、お客様の品質向上・生産性向上に貢献していきます。

#### ■株式会社ベリサーブについて

設立：2001年7月24日

代表者：代表取締役社長 新堀 義之

本社：東京都千代田区神田三崎町3-1-16 神保町北東急ビル

事業内容：ソフトウェア事業

1. ソフトウェアテスト・品質関連事業
2. サイバーセキュリティ関連事業
3. コンサルティング関連事業
4. ソフトウェア開発関連事業
5. その他事業

URL：<https://www.veriserve.co.jp/>

#### 【リリースに関するお問い合わせ先】

広報部 広報課 椎名、太田

TEL：050-3640-8194

MAIL：[press@veriserve.co.jp](mailto:press@veriserve.co.jp)

※掲載されている製品名、会社名、サービス名は、当社の商標または登録商標です。